

## 八峰白神ジオの恵みプロダクトの紹介

八峰町ならではの食の魅力を発信する「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を開始しました。参加していただいた商品を紹介いたします。

八峰町で栽培しているカミツレや桔梗の根を使ったハタハタ館のオリジナル商品です。ハタハタ館の売店で販売していますのでぜひお買い求めください！

### 八森いさりび温泉 ハタハタ館

住所 八峰町八森御所の台51  
電話 0185-77-2770



檜森 知子さん、山本 メイさん

今後も「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を募集します。詳細はお問合せください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）  
☎0185-76-4605 FAX 0185-76-2203



# 八峰白神ジオパーク

連載 122回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係  
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203  
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



## 白神山地の恵みに生きる

ジオパークには欠かせない大地で暮らす人々  
地域の人の話を聞いて、  
大地と人のつながりを考えます



### 【メンバーと楽しみながら活動しています】



話をしてくれた人

### 山本 百合子 (やまもと ゆりこ) さん

小入川生まれ、茂浦在住。商工会に38年間勤めた後、読み聞かせグループ「おはなしの会かもめ」の会長。俳句、習字、山野草、墨絵、歩くスキー、茂浦民謡同好会など趣味多数。

#### ◎「おはなしの会かもめ」の立ち上げ

商工会に38年勤めて八森も峰浜も人をずいぶん覚えました。商工会は忙しかったけれど、人との触れ合いが多くありました。職場では人に恵まれて周りには良い人ばかりだったのです。定年退職する時、同僚たちに「忙しかった職場を去ってぼんやりしていれば呆けるで」と言われましたが私はやりたいことがいっぱいあるから大丈夫と言って職場を去りました。

退職した時に読み聞かせの講習会があって一緒に受講した仲間と平成16年に「おはなしの会かもめ」を立ち上げました。話し合いをして海がいつも見えるし、柔らかい響きから「かもめ」と名前をつけました。最初は6人だったけど今は22人のメンバーがいます。月に一回ずつ、八森と峰浜の各小学校で読み聞かせをしています。また平成27年からはファガスを会場に誰でも参加できる読み聞かせ「あった会」を休まずずっと続けています。

#### ◎仲良く、楽しい活動を

毎月1回定例会を行い、小学校や依頼があった団体へ読み聞かせに行く担当を決めています。集まってくれる仲間の雰囲気がいいのです。おしゃべりする楽しさを徹底しています。子ども向けにはこういう本があるとか、読んだ本の内容や子供たちの反応、一般の方々のウケなど、私たちが勉強の時間として集まることを楽しみにしています。明るくいい仲間たちと何でも語り合える場所です。メンバーは誘った人もいるし、自発的に参加してくれた人もいます。22人と活動している今がとてもありがたいと感じています。私もこの活動を「あといいや」と思うまで続けていきたいと思っています。

#### ◎地域の人を喜ばせたい

私はこの町が好きです。子供の頃、海に潜って海藻や貝を採ったりの浜っ子でした。夏は歩けないほど浜の砂が熱かったんです。ワカメのメカブを砂に埋め、焼けて青くなったら海水で洗いガリガリ食べました。そういう時代だったから地域には幼い頃の思い出がいっぱい詰まっているのです。

今でも地域のつながりを大事にしたいです。大きな会場で読み聞かせするばかりでなく、5人くらいの少人数でも「話っこ聞きたい」という要望があれば足を運びたいです。最近はサロンからの依頼がずいぶん増えてきました。読み聞かせは地域の人たちと交流を深めながら楽しみたいと考えています。「笑いが一番」。皆さんに喜んでいただける様にお邪魔したいです。



ジオパークでの講演の様子